

インプラントスキルアップ 研修プログラム2020



口腔インプラント学に関わる広い学識と高度な専門的技能の養成

プログラム(全10回)の第6回目では、インプラント臨床で大変ご高名な野阪泰弘先生をお招きし、「サイナスリフトの骨とコツ」という興味深いテーマでご講演いただきます。

第6回 「サイナスリフトの骨とコツ」 (昭和大学学士会後援セミナー)



野阪 泰弘 先生
野阪口腔外科クリニック

1985年 大阪歯科大学 卒業
1989年 大阪歯科大学大学院(口腔外科学専攻)終了
1991年 日本生命済生会附属日生病院・歯科口腔外科医長
1995年 名古屋大学医学部口腔外科学講座・文部教官助手
2000年 神戸市立西市民病院・歯科口腔外科医長
2005年 野阪口腔外科クリニック・院長
2014年 兵庫医科大学・非常勤講師
2015年 大阪歯科大学インプラント学講座・非常勤講師

インプラント治療において、骨量が不十分な場合は骨造成術が行われ、様々な術式と骨補填材料が報告されています。しかし、骨造成術に対する生体の反応は一定ではなく、トラブルに発展する症例も少なくありません。特に、サイナスリフトでトラブルが起こった場合は、インプラント治療の断念や上顎洞炎の発症などによって、患者との人間関係に大きな問題が生じる可能性があります。一方、サイナスリフトに対する生体の反応には未知の領域が数多く存在し、成功例に基づく論文や教科書の理論では説明がつかないトラブル症例に遭遇する場合があります。「通説をエビデンスとして鵜呑みにすること」は危険と考えられます。

本講演では、サイナスリフトの基本的な考え方と誤解されている点を整理します。また、サイナスリフトを安全に施行するためのコツについて考察する予定です。

日時

2020年9月9日(水)
18:30~

場所

昭和大学歯科病院
第2臨床講堂

※大学院歯学研究科リカレント教育認定です。
どなたでもぜひご参加ください。

問い合わせ

宗像源博(インプラント歯科)、片岡 有(歯科理工学)、池谷賢二(補綴歯科)